



東京大学ブラスアカデミー

オリパンフ 2022



～目次～

1. 代表・指揮者挨拶
2. 今後の新歓日程
3. ブラスアカデミーとは？
4. 一年間の流れ
5. 練習について
6. 最近の演奏曲
7. パート・楽器紹介
8. 初心者の方へ

1. 代表・指揮者挨拶

～代表挨拶～

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。当団で代表を務めております、大岡晟也と申します。この度は、当団に興味を持っていただき、またこちらのパンフレットをお読みいただきありがとうございます。

当たり前だった日常を失ってからはや3年目となり、皆さんの多くは望んだ高校生活を十分に謳歌できないまま大学に入学されたことかと思います。私たちも思うような活動ができない日々が続いてまいりましたが、そのような中でも外部施設での練習やオンライン演奏会など、今できる最大限のことに取り組んで、演奏をお届けしてきました。

ブラスアカデミーには、吹奏楽を本気で楽しみ、最高の演奏をお客様にお届けするという志のもと、多くの人が集まっています。楽器経験者はもちろんのこと、大学から新しく楽器を始めたり転向したりする人や、他のサークルと掛け持ちをする人、学部2年生から入団してくれる人など様々な背景や向き合い方が当団に所属しています。そして、同じ目標に向かって頑張るすべての方を歓迎するため、このパンフレットで後ほどお伝えする通り、当団は様々な特徴や制度を備えて皆さんをお待ちしています。

何かに長い間じっくり全力で向き合える機会は、この先なかなかありません。ぜひ、素敵な仲間と一緒に3年間、ブラスアカデミーで吹奏楽に取り組んでみませんか？団員一同、皆さんと一緒に演奏ができる日を楽しみにしています。



～指揮者挨拶～

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます！当団で正指揮を務めています、村上慶介と申します。

みなさんは大学という場所・環境に対して、どのようなイメージを持っているでしょうか？新しい仲間に出会う場所、関心のある学問をより深める場所、特にこの大学に関しては周りがガチプロばかりだったらどうしよう…！と不安になっている人もいるかもしれませんね(笑)、かくいう私もその1人でした。

さて、そんなみなさんにブラアカが提供できるのは、ズバリ「居場所」です。当団には、色々なバックグラウンドを持つ団員が所属しています。地方や海外から来て一人暮らしに一念発起している人もいれば、バリバリの進学校から余裕の合格を決めてきた人もいます。音楽に関しても同じです。産まれた時から音楽と共にあります！と言わんばかりの生粋の音楽マンや、中学から吹奏楽を始めた人、もちろん大学に入って初めて楽器を触ります！という人も毎年います。個性豊かな団員たちが、一つの音楽を目指して一致団結している、そんなサークル活動を想像するだけでワクワクしてきませんか？

コロナ禍での大学生活は、突然講義がオンラインになったり、行事が延期になったりとなかなか先の読めないものです。そんな中でも努力と最大限の感染対策を重ね、なんとか対面での演奏練習を続けてきた当団は、間違いなくみなさんの「居場所」になることができると確信しています。そしてなによりも、みなさんと演奏を共にできることを心から楽しみにしています。



2. 今後の新歓日程・連絡先

今年度のブラアカの新歓行事のうち、日程が確定しているものは以下の通りです。
なお、対面での開催を予定しているものにつきましては、感染状況を鑑み、中止となることも考えられます。当団 SNS から最新の情報をご確認ください。

<オンライン>

単独新歓：3/25, 4/11 20:30～ @Zoom

当団のみで行う単独の新歓です。当団の活動内容や雰囲気について団員からご説明し、新入生の皆さんからの質問も受け付けます。2 回とも内容は同じものになりますのでどちらかご都合のつく方へご参加ください。

吹奏楽合同新歓：4/6, 4/14 20:00～ @Zoom

東京大学吹奏楽部さん、東京大学運動会応援部吹奏楽団さんと当団による吹奏楽三団体の合同説明会です。吹奏楽はやってみたいがどの団体か悩んでいるという方は、こちらの説明会で各団体の違い等についてもお説明しますのでぜひご参加ください。

オンライン開催のものについて、Zoom リンクは当団 SNS よりお知らせします。

<対面>

公開練習：4/9 @サンピアンかわさき

当団の練習の様子を知っていただくための公開練習を行います。普段の合奏の雰囲気を知りたい方、団員と話をしてみたい方はぜひこちらへお越しください。

新歓演奏会：4/13 @駒場小空間

駒場キャンパスにある駒場小空間にて新歓演奏会を行います。こちらは 20 人程度の小編成での合奏となります。曲目はマーチ「ブルー・スプリング」など 2 曲をお送りする予定です。なお、お越しの際にはフォームへご記入いただくとスムーズにご案内できます。詳しくは新歓 LINE をご確認ください。



<SNS・連絡先>

・メールアドレス

sinkan22brassacademy@gmail.com

・ホームページ



<http://www.brassacademy.jp>

・新歓 LINE



<https://lin.ee/Iw6KvgH>

・Twitter @brassacademy



<https://twitter.com/brassacademy>

・Instagram @_brassacademy_



https://www.instagram.com/_brassacademy_/

なお、当団の入団受け付けは **4/17 から 4/24** となります。

入団受付期間は吹奏楽三団体で共通のものとなっています。



3. ブラスアカデミーとは？

団員は全員東大生！

東京大学ブラスアカデミー、通称ブラアカは東大生のみからなる学内の吹奏楽サークルです。普段の大学生活では接することのないような、他学部の人や学年の異なる人と交流できることは、ブラアカの魅力の一つです。また、女子団員の割合も高いです！

学生主体！

当団に外部からの専任指導者や顧問はおりません。団員ひとりひとりが意見を出し合って、自主的に音楽を作り上げることを大切にしています。さらに選曲や指揮、演出など演奏会づくりに関することから会計や宣伝まで、すべて団員が分担して自主運営しています。演奏も、運営も、”学生主体”で行っていることは当団の特徴の一つです。自らの力で演奏会が完成したときに感じる達成感は格別です。

コンクールに出場！

ブラアカは東大で唯一全日本吹奏楽連盟主催の吹奏楽コンクールに出場する団体です。現在は職場・一般の部に出場しています。1999年の初出場以来、2009年度、2021年度と東京都本選にも出場しています。昨年度は東京都予選で銀賞・代表となり、東京都本選では銅賞を受賞しました。

入団時のセレクションなし！

ブラアカでは、演奏技術や楽器経験によって入団者を限定するセレクションは行いません。パート配属も原則として入団者の希望に沿うような形で決定しています。詳しくはパート決めの欄をご参照下さい。



活動は3年間！

ブラアカでは原則として3年間の活動をすることになります。学部1年生で入団すれば学部3年生で引退、学部2年生で入団すれば4年生で引退、といった形です。また、団内での学年は入団時期に合わせたものとなっており、2年生で入団した人は、その年に1年生で入団した人と同じ学年として活動することになります。

乗り降り自由！

ブラアカでは演奏会ごとに乗り降りを選択することが出来ます。原則として、楽器の経験や実力に関わらず希望する演奏会に乗る(＝出演、演奏する)ことができます。ただし、以下の演奏会では出演人数に制限がかかる可能性があります。

1. コンクール(奏者の数に制限があるため)
2. 五月祭、駒場祭演奏会(舞台の広さの都合上)

他にも、感染症拡大の影響を受けて人数制限を行っているホール等が存在するため、各演奏会について、ホールの都合に合わせて人数を制限することがあります。

また、楽器初心者の1年生は、入団後間もない時期にある五月祭演奏会・コンクールには乗ることができませんが、先輩の指導を経て駒場祭演奏会から乗ることが出来ます。

初心者歓迎！

ブラアカは初心者を受け入れる体制が整っています。先輩が初心者に対して丁寧に指導するほか、大学から楽器を始めた先輩も多く在籍しているため気軽に相談も出来ます！これまで楽器経験が全くないという方でも大歓迎です！

団費が安い！

基本団費は月に3,000円となっています。(合宿等の行事にかかる費用は除きます)コロナ禍においては外部施設を使っの練習を余儀なくされていることから、**特別団費を徴収することがありますが**、こちらも毎月徴収するものではなく、音楽系団体としては負担が小さくなっています。

4. 1年間の流れ

昨年度のブラアカの一年間をご紹介します。

5 月

入団決定

4 月に行われたオンライン新歓を経て、5 月の頭に入団しました。入団後は新入生の初舞台であるコンクール/オリバンへ向けそれぞれ練習を開始しました。

8 月

吹奏楽コンクール東京都予選

8 月 5 日(木)に西新井文化ホールで行われた、第 61 回東京都職場・一般吹奏楽コンクールに出場し、課題曲Ⅳ：吹奏楽のための「エール・マーチ」 自由曲：セント・アンソニー・ヴァリエーションを演奏しました。当団は銀賞を受賞し、都大会本選の代表にも選ばれました。



9 月

吹奏楽コンクール東京都本選

9 月 11 日(土)に府中の森芸術劇場で行われた東京都吹奏楽コンクール本選に出場し、当団は銅賞を受賞しました。当団にとって 2009 年度以来の本選出場であり、貴重な経験となりました。



10月

オリバンド演奏会

初心者の一年生を中心に、コンクールに参加しない上級生などで編成されるブラアカ内部の演奏会です。楽器初心者の方にとっては、自分たちの演奏を披露する初めての機会となります。

秋のアンサンブル大会(秋アン)

団員がそれぞれグループを組んで披露する団内のアンサンブル大会です。音楽性を追求するものからユニークさを売りとするものまで、様々な団体が出場します。技術を向上させたり、団員どうしの交流を深めたりできる貴重な機会となっています。

11月

駒場祭特別演奏会

ホールにて駒場祭特別演奏会を行いました。楽器初心者にとっては、この演奏会が外部のお客様に演奏を披露する初めての舞台となりました。また、この演奏会是对面での開催が実現し、自分たちの演奏を見直す良い機会となりました。こちらの駒場祭特別演奏会につきましては当団YouTubeにて公開中ですので、ぜひご覧ください。

リンクはこちら！



<https://youtu.be/GgtmRv9AIdE>



2 月

定期演奏会

一年間の活動の集大成となる当団のメインイベントです。昨年度は2月11日(金)にめぐろパーシモンホールにて行われ、700名以上の方にご来場いただきました。会場予約、広報、運営とあらゆる業務を団員全員が協力してこなして行う大規模な演奏会です。また、3年生はこの演奏会をもって引退となります。



3 月

訪問演奏会

筑波大学附属大塚特別支援学校の「卒業生を送る会」を訪問し、演奏を行いました。ポップス曲を中心としたプログラムで、振付などの演出も付けて、楽しんでもいただける演奏会を目指しました。

春のアンサンブル大会(春アン)

秋のアンサンブル大会と同様、団員がアンサンブルを披露しました。



5. 練習について

コロナ前の練習は以下のように行われていました。なお、コロナ禍においては、外部施設を借りながら週に一回程度の合奏を行い、駒場で週に一回程度パート練習を行うという形をとっています。今後の情勢に応じて練習の場所や頻度は変わっていくことが考えられますのであくまでご参考程度にご覧ください。

1. 正規練(全体練習・パート練・セクション練)

ブラアカでは、正規練を月・木・土の週3回行っています。コミュニケーションプラザの音楽実習室を中心に、コミュニケーションプラザの他の部屋や、キャンパスプラザや学生会館の部屋を練習内容に合わせて使用しています。練習は全体合奏の他に、楽器パート別に行われるパート練習やセクション練習を臨機応変に組み合わせて行います。練習内容は本番までの時間や曲の完成度、団員からの意見を元に指揮者が柔軟に組み立てています。正規練の日はキャンパスプラザ2階にある団室から楽器を出し、練習場所まで運びます。楽器運搬が終わり次第音出しを開始し、その後練習となります。練習後は、団室に楽器を運搬したあとキャンパスプラザの中庭に移動し、連絡事項や次の合奏の内容を伝える“帰りの会”を行ったのち解散となります。

2. 個人練・サシ練

週3回の正規練の他に、個人の技量を高めるための個人練習・同パートの先輩と一対一で行う通称“サシ練”があります。個人練習は、キャンパスプラザの廊下やベランダで行う団員が多いです。また、サシ練やパート練習は、キャンパスプラザや学生会館の音楽練習室を借りて行うことができます。こうした練習の長さ・頻度はパートによってさまざまです。

3. 駒場小空間(C棟)での練習・追加練習

演奏会やコンクールの直前期には、駒場小空間(ブラアカ内ではよくC棟と呼ばれます)という駒場キャンパス内にあるホールを借りて集中的に練習するC棟練や、正規練のある曜日以外に行われる追加練習が入ることがあります。曲の完成度を高める重要な練習になります。

4. 合宿

春と秋の2回、長期休暇の間に3泊4日の練習合宿が行われます。朝から夕方まで集中的に練習することで、一気にレベルアップできます。

6. 最近の演奏曲

< 2020.3 訪問演奏会> ※中止となったため、演奏予定だった曲を掲載しています。

- ・おどるポンポコリン (arr. 山下国俊)
- ・愛にできることはまだあるかい (arr. 郷間幹男)
- ・シュガーソングとビターステップ (arr. 宮川成治)
- ・ドラえもん (arr. 宮川成治) ・キセキ (arr. 本澤なおゆき)
- ・ウィーアー！ (arr. 宮川成治)
- ・パプリカ (arr. 山里佐和子)

<2020.9 五月祭演奏会>

- ・パプリカ (arr. 小島里美)
- ・五月の風 (真島俊夫)
- ・じょいふる (arr. 郷間幹男)
- ・さくらのうた (福田洋介)
- ・銀河鉄道 999 (arr. 樽屋雅徳)
- ・「千と千尋の神隠し」ハイライト (arr. 遠藤幸夫)
- ・宝島 (arr. 真島俊夫)

<2020.11 駒場祭演奏会>

- ・アンダー・ザ・シー (A.メンケン)
- ・海の声 (arr. 宮川成治)
- ・SEA OF WISDOM～知恵を持つ海～ (清水大輔)

<2021.2 定期演奏会> ※中止となったため、演奏予定だった曲を掲載しています。

- ・Foxfire Overture (J. バーンズ)
- ・サウス・ランパート・ストリート・パレード (arr. 岩井直博)
- ・魔女の宅急便コレクション (arr. 福田洋介)
- ・THE SPIRIT OF ST. LOUIS (清水大輔)
- ・3つのジャポニスム (真島俊夫)



<2021.5 五月祭>

- ・コンパス・オブ・ユア・ハート (A.メンケン)
- ・THE SUN WILL RISE AGAIN (P.スパーク)
- ・セント・アンソニー・ヴァリエーション (W.H.ヒル)

<2021.8 東京都吹奏楽コンクール予選、2021.9 東京都吹奏楽コンクール>

- ・課題曲 IV 吹奏楽のための「エール・マーチ」(宮下秀樹)
- ・自由曲 セント・アンソニー・ヴァリエーション (W.H.ヒル)

<2021.11 駒場祭演奏会>

- ・音楽祭のプレリュード (A. リード)
- ・オーメンズ・オブ・ラブ (和泉宏隆)
- ・落花流穂 (柳川和樹)

<2022.2 第27回定期演奏会>

- ・カーペンターズ・フォーエバー (arr. 真島俊夫)
- ・MOVE ON (arr. 真島俊夫)
- ・ディズニー・ファンティリュージュン! (arr. 星出尚志)
- ・マゼランの未知なる大陸への挑戦 (樽屋 雅徳)
- ・宇宙の音楽 (P.スパーク)
- ・ティコティコ (arr. 岩井直博)

<2022.3 訪問演奏会>

- ・夢をかなえてドラえもん(arr. 郷間幹男)
- ・恋(arr. 郷間幹男)
- ・栄光の架橋(arr. 郷間幹男)



7. パート・楽器紹介

パート決めについて

パート決めは入団受付期間(4/17～4/24)終了後に行われます。編成が大きく偏る、団の楽器が足りないなどの理由でどうしても人数調整が必要な場合は、皆さんの希望に基づき、話し合って決めます。またその際、新入生の希望が集中したパートについては経験者の希望を優先するため、初心者の方は希望に沿えない場合があります。あらかじめご了承ください。 団から貸し出せる楽器については、『募集楽器』の欄をご参照ください。

パート・楽器紹介

それでは各パート・楽器の紹介に移ります。経験者の方はご自分の楽器パートの雰囲気、また初心者の方はどんな楽器があるのかを知る参考にしてください！

高木パート

こんにちは、高木(こうもく)パートです！（ブラアカでは、フルート、オーボエ、ファゴットをまとめて高木パートと呼んでいます。）

現在3年生6人(フルート3人、オーボエ2人、ファゴット1人)、2年生4人(フルート3人、オーボエ1人)の計10人で活動しています。パート一同、みなさんにお会いして一緒に演奏できることをとても楽しみにしています！



・フルート

左がフルート、右がピッコロです。



フルートは澄んだ音色が特徴的な楽器で、メロディーやソロを吹くことも多いです。費用については、新品の楽器を購入する場合 10～30 万円程度、そのほかに初期費用として掃除道具（2 千円程度）、年に数回の調整・修理代がかかります。

ピッコロはフルートの仲間の楽器で、キラキラとした高音が特徴です。購入する場合は 10～25 万円くらいかかりますが、団器を使用することができるため、購入の必要は特にありません。

現在貸し出しできる団器はフルート 1 本とピッコロ 1 本です。

・オーボエ

オーボエは優しく美しい音色が特徴で、ソロを吹くことも多い楽器です。ダブルリード(葦などで作られ、振動させることで音が出るリードを 2 枚向かい合わせにし、金属管に糸で巻きつけたもの)を使って演奏します。

楽器購入は 40 万円～が目安で、そのほかに年間必要なお金の目安はリード代として 2～3 万円、1 回の調整代が 5 千円ほどです。

現在使用できる団器は 1 本あります。





・ファゴット

ファゴットは深く響く低音から優しい響きの高音まで表現豊かな様々な音色を持つ楽器です。オーボエと同じくダブルリードを使って演奏します。楽器は安くても50万円程度、高いものだと100万円以上します。リードは1ヶ月に1本目安で、1本2500円くらいでその他の消耗品は年に1000円程度、調整は年に5000円程度かかります。

初心者の方の募集は今年度は少し難しいですが、経験者の方は団器が1本使用可能です！

クラリネットパート

こんにちは、クラリネットパートです。

3年生5名、2年生8名の計13名で賑やかに活動しています！

クラリネットはメロディーから伴奏まで何でもこなします！

また、低音を支えるバスクラリネットという楽器もあります！

初心者でも比較的音が出しやすい楽器なので、初めて管楽器を始めたいという方にピッタリです！かかる出費としては、楽器本体10万円～100万円(もちろん団器の貸し出しもできますが、自分で購入する人が多いです)、マウスピース2～3万円(これはほとんどの人が自分で購入します)、スワブ(管内の水分を取り除く布)1,500円などが挙げられます。消耗品のリードは10枚セットで、3,000円ほどかかります(3～5ヶ月で10枚使い切る人が多いようです)。団器はクラリネット1台、バスクラリネット1台が貸し出し可能です



サックスパート



みなさんこんにちは!サックスパート、通称サクパです。
サックスと聞けばどんな楽器かイメージできる方も多いのではないのでしょうか...?美しいフォルムとそこから奏でられる色気のある音色には、思わずうっとりしちゃいますね。楽器本体は金属でできていますが、リードという木の板を振動させて音を出す構造から木管楽器に分類され、吹奏楽では主にアルト、テナー、バリトンという音域の異なる3種類が使われています。吹奏楽ではソロやメロディーを吹くことも多い、とってもおいしい楽器です。

サックスパートでは、現在3年生2年生それぞれ5人ずつ、計10人で日々練習に励んでいます。練習中は真剣に音楽と向き合い、練習外では学年を問わず仲の良いアットホームなパートです。大学から始めたという人も多いので、「始めてみたいけど...」と迷っている方もご安心ください!(10人中3人が大学からサックスを始めました)楽器や維持費、普段の練習のことなど分からないことがあったら気軽に聞いてください。もちろん経験者も大々大歓迎です!個性の豊かな人が多いパートなので、どんな方でも馴染んでもらえると思います。サックスに少しでも興味を持ってくださったのであれば、ぜひサクパへ!



次に、費用についての説明です。新品の楽器は約20万円~です。初期費用としてクリーニング用品などの必需品に計3,000円程度かかるのに加え、消耗品としてリード代約3,000円(2~3か月に一度)がかかります。また、調整費として年に1~2回1万円程度が必要です。



トランペットパート

こんにちは！トランペットパートです！

トランペットは金管楽器の中で最高音域を担当しています。吹奏楽では主にメロディーやファンファーレを吹くことが多く、華やかなサウンドが魅力的です！



私たちは、現在3年生3人、2年生6人の計9人でわいわい楽しく練習に励んでいます。2年生の内2人が初心者で、4年生にも初心者の方が1人いたので、初心者の方ももちろん大歓迎です！トランペットは形が単純な分、25万円ほどあれば上等な新品の楽器が買えます。中古であれば15万円ほどあれば十分に買えます。数台しかありませんが団の楽器を使用することもできます。また、マウスピースは1万円弱で、お手入れセットは3,000円ほどで買うことができ、一度買ってしまえば買い足すこともあまりありません。

トランペットパートと一緒に活動できることを楽しみにしています！

ホルンパート



こんにちは！ホルンパート、通称ほるぱです！みんな個性豊かで、とても仲が良いです。ちなみに私たちほるぱの合言葉は「ほるぱはいいパート」です。ホルンは、丸い渦巻き型の金管楽器で、音は深くやわらかい包み込むような中低音。吹奏楽では、メロディーをハーモニーで支えたり、豊かな対旋律を奏でたりしています。

マウスピースの値段は約5,000円～、楽器本体は新品で約40万円～、中古で約30万円～です。もし楽器を持っていなくても、ブラアカが所有している楽器を使

うこともできます！団器は4台貸し出せます。メンテナンスはクロス、オイルなどが入ったお手入れセット(約4,000円)と、グリス(約500円)があればまずは大丈夫です。必要に応じてメンテナンス用品を買い足したり、楽器を調整に出したりすることもあります。

現在3年生2人、2年生4人で楽しく活動しています。中には、大学からホルンを、そして吹奏楽を始めた人も！経験者の方も、初心者の方も、大大大歓迎です！

トロンボーンパート

こんにちは、トロンボーンパートです。

トロンボーンパートは現在3年生2人、2年生5人の計7人で活動しています。トロンボーンは唯一のスライド楽器であり、美しいハーモニーを作ったり、ソロを担当したりと多彩な音色で活躍します。トロンボーンパートには大学から初心者として楽器を始めた先輩が各学年にいますので、大学から始めようと思っている方も一緒に頑張れます。



団器は1台貸し出し可能です。ちなみに、トロンボーンの新機は20～40万円、中古は7～15万円します。その他、マウスピース7,000～8,000円、スライドオイル700円（寿命は半年ほど）、ローターオイル800円（3年ほど）、グリス500円（3年ほど）、クロス700円、スワブ（楽器内の水滴を取り除く布）1,000円、マウスピースブラシ500円。（マウスピース以外をまとめたお手入れセットが4,000円程で販売されています。）また、1箇所の修理につき1,500円～かかります。

バリトン・チューバパート

こんにちは、バリチューパートです。

バリチューパートはユーフォニアム・チューバ・コントラバスの三つの楽器から構成されており、現在ユーフォニアム3人・チューバ4人・コントラバス1人の計8人で楽しく活動しています。

さて、ここからは各楽器の特徴や必要経費についてご紹介します。楽器や消耗品の価格については、団から貸し出せるものがありますので、参考程度にご覧ください。

・ユーフォニアム

ユーフォニアムは、メロディーから裏メロ、ベースラインまで幅広い場面で活躍します。ソロを担当することもしばしばありますよ。そんなユーフォニアムは新品で40万円～、中古では30万円～となっており、マウスピースは8,000円～です。団器は1台が貸し出し可能です。



・チューバ



チューバは、ステージ向かって右端から低く重厚な音を届け、主にベースラインを担当します。まさに縁の下の力持ちといった存在です。吹奏楽で用いる金管楽器では最大サイズということもあり、新品で 80 万円～、中古で 40 万円～で、マウスピースは 1 万円～となります。団器は 2 台が貸し出し可能です。

また、ユーフォニアムとチューバには消耗品としてバルブ/ロータリーオイルやスライドグリス、クロスなどが必要となり、いずれも 600 円～1,000 円前後です。

・コントラバス

コントラバスは、吹奏楽の中では唯一の弦楽器であり、主にベースラインを担当します。また、ポップス曲ではエレキベースに持ち替えることも。管楽器に出せない柔らかく深みのある音で、バンドに深い味わいのある響きをもたらします。楽器は新品の場合ボディが 40 万円～、弓が 5 万円～で、中古ボディは 30 万円～となります。消耗品としては松脂が必要で、3,000 円程度です。団器は 1 台が貸し出し可能です。



パーカッションパート

みなさんこんにちは！パーカッションパート、通称”ぱかば”です！



パーカッションパートは現在3年生2人、2年生2人で仲良く活動しています。初心者の方でもブランクのある方でも、先輩と一緒に練習して上達できるので、どんな方でも大歓迎です！音を出すことは他のどの楽器よりも簡単なので、楽器経験のない方でも始めやすいパートだと思いますし、楽しめること間違いなしです！

楽器や消耗品は基本的に団のものを使うので、個人で購入する必要はありませんが、スティック1組は必要となります(1,000円程度)。先輩と一緒に選びに行きましょう！また、マレットなどを購入するときは、パート全員で割り勘をするので、集金をすることがあります(1回1,000円程度、1年に数回)。

現在ぱかばは人員不足に頭を悩ませております。楽器経験のある方はもちろん、大学から始めてみようと考えている方も即戦力になれるので、ぜひブラアカと一緒に打楽器の世界を楽しみましょう！！



8. 初心者の方へ

「大学から吹奏楽を始めてみたいが、経験がないので不安…」「吹奏楽に興味はあるが、ちゃんとやっていけるか分からない…」「楽器初心者が経験者の中に入ってもだいじょうぶなの…？」などなど、様々な不安を抱えていらっしゃる方もいらっしゃるかと思います。そこで、ブラアカの初心者を受け入れる体制についてご紹介しようと思います。

募集楽器

初心者の方の募集楽器(団の楽器を貸すことが出来るもの)は原則として

・フルート(ピッコロ)、オーボエ、バリトンサックス、B♭クラリネット、バスクラリネット、トランペット、ホルン、トロンボーン、ユーフォニアム、チューバ、コントラバス、パーカッション

となります。なお、メンテナンスの関係で貸すことの出来る楽器の数や種類が今後増減する可能性があります。また、希望人数が募集人数を上回った場合、パートの配属はご希望に沿えない場合があります。ご了承ください。

出演について

5月の五月祭演奏会、8月のコンクールに関しては本番までの練習期間が短いため、初心者の方は基本的に出演することができません。この時期は、全体合奏の時間に経験者の先輩と一対一での練習(サシ練)や個人練習、また9月のオリバンド演奏会に向けての合奏練習に取り組むことになります。ブラアカの一員としての正式な出番は11月の駒場祭演奏会からです。

※オリバンド演奏会とは、9月にOB・OGの方やコンクール降り番の人(コンクールに出ない人)と一緒に団内向けに発表を行うもので、初心者の方の初舞台となります。

ブラアカには毎年大学から楽器を始める人がいるため、新入生を受け入れる体制が整っており、気軽に先輩の話を聞くこともできます。気になる方はぜひブラアカの新歓を覗いてみてください。皆さんと一緒にブラアカで演奏することを楽しみにしています！